

JFA第42回全日本U-12サッカー選手権大会北海道 道南ブロック大会要項

- 1 主 旨 日本 の 将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。この趣旨を受けて、公益財団法人北海道サッカー協会として本大会を実施し、JFA第42回全日本U-12サッカー選手権大会 北海道大会(10月6・7・8日)に道南ブロック代表として出場するチームを決定する。
- 2 名 称 JFA第42回全日本U-12サッカー選手権大会北海道 道南ブロック大会
- 3 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会
- 4 主 管 函館地区サッカー協会
- 5 後 援 未定
- 6 特別協賛 YKK(株)、花王(株)
- 7 協 賛 日本マクドナルド(株)、(株)日清製粉グループ、日清オイリオグループ(株)
ゼビオホールディングス(株)
- 8 開催協賛 (株)モルテン
- 9 期 日 平成30年9月22日(土)
- 10 会 場 函館フットボールパーク(人工芝)
- 11 参加資格 (1) 「参加チーム」は大会実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。別に定める地区割り当てにより所轄の地区協会が代表と認めたチームであること。
(2) 上記「参加チーム」の構成は単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続して活動していること。
(3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
(4) 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
(5) 女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一クラブ内の他の「加盟チーム」から参加させることも可能とする。ただし、前項(3)は適用される。
(6) 参加チーム及び「参加選手」は、苫小牧地区・室蘭地区・函館地区予選を経て、所轄の地区協会が代表と認めたチーム・選手とする。当該チームの地区予選への登録選手数が16名に満たない場合は、16名を上限として補充することができる。
また、地区予選において同一チームから複数で参加し地区代表となった場合は同一チーム内での移動・補充は認めない。(地区予選のエントリー表等により確認する)
(7) 「参加チーム」はU-12リーグに参加していること。
(8) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、ベンチ入りするチーム役員の内1名以上が(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
(9) 参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
(10) 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。
(11) 複数チームエントリーする際は、各チームに引率指導者及び帯同審判員が必要である。また、引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。
- 12 参加チーム及びその数 (1) 苫小牧地区、室蘭地区、函館地区の各予選を経て、代表となった各地区2チーム合計6チーム。
(2) 「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者4名以内とする。
- 13 大会形式 (1) 6チームを2グループ(1グループ3チーム)に分け、リーグ戦を行う。
(2) 順位の方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。
 - ① 全試合の得失点差(総得点-総失点)
 - ② 全試合の総得点
 - ③ 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
 - ④ ①~③の項目において同一の場合は、リーグ戦終了後にPK方式(3人)によって決定する。

- 14 競技規則 公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカールールと審判法」の「8人制サッカールール」による。
- 15 競技のフィールド (1) フィールドの長さ(タッチライン)は 68m、幅(ゴールライン)は 50mとする。
(2) ゴールポストの間隔は 5m、クロスバーのグラウンドからの高さは 2.15mとする。
- 16 試合球 ボール
モルテン社製『ヴァンタジオ5000キッズ(F4V5000-R4号球)未定』とする
- 17 競技者の数および交代 (1) チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
(2) 登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
(3) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- 18 競技者の用具 (1) 競技者の用具については、公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規程に従うものとする。ただし、ユニフォーム規程第4条の規程にかかわらず、登録されていないユニフォームを着用することができる。
(2) 選手番号については、「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
(3) 公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、正副2着携帯すること。
(4) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること(フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも)。
(5) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- 19 テクニカルエリア テクニカルエリアは設置しない。但し、監督またはベンチ役員が判定に対して異議を示し、主審から注意を受けた後に、再度異議を示した時は、主審の判断により退席処分とし、それ以降のベンチからのコーチングは不可とする。
- 20 審判員 1人の主審と補助審判員が指名される。
- 21 試合時間 試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は10分とする。
- 22 警告・退場 (1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
(2) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。それ以降の処置については規律委員会で決定する。
(3) 大会期間中の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
(4) 本大会の規律委員会の委員長は、函館地区サッカー協会第4種委員長が務める。委員については、委員長が決定する。
(5) 本大会の諸規定および本記載事項にない事項に関しては、大会規律委員会にて決定する。
- 23 参加申込み (1) 参加申込できる最大人数は、選手16名、引率指導者4名とする。
(2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)・プライバシーポリシー同意書に必要事項を記入し、期日までに所属地区協会を通じて申込先に E-mailで送付すること。
(3) 参加料(未定)などは、期日までに下記の口座へ納入すること。
みちのく銀行 湯川支店
口座番号 2668466
口座名義 函館地区サッカー協会 会計 会長 高山幸雄
(4) 親権者の承認印のある親権者同意書を(公財)北海道サッカー協会へ郵送すること。
(5) 申込締切日 平成30年9月14日(金) 17時
(6) 参加選手の変更・追加(3名を上限)及び役員の変更・追加については、所定の用紙(変更届用紙)に記入し、大会2日前の17時までに地区協会を通じて参加申し込み先にE-mailで送信すること。
(7) 申込先
函館地区サッカー協会 事務局 長谷川 敦也宛
E-mail: atsuya@ms2.ncv.ne.jp
・参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載のこと

- 24 参加料 未定
- 25 組合せ 平成30年9月14日(金)予定 函館地区サッカー協会において決定する。
- 26 帯同審判 (1) 参加チームは3級以上の公認審判員を1名帯同すること。その氏名、級その他必要事項を大会参加申し込み書に記入すること。
(2) 審判員を帯同できない場合は本大会に参加できないものとする。
(3) 監督は、帯同審判を兼ねることができない。
- 27 監督会議 (1) 日時:平成 30年 9月 22日(土) 8時より
(2) 会場:函館フットボールパーク クラブハウス内
- 28 開会式 行わない。
- 29 閉会式 (1) 日時:平成 30年9月 22日(土) 全日程終了後より(代表権を得た2チーム参加)
(2) 会場:函館フットボールパーク
- 30 その他 (1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。但し、写真添付により、顔の確認できるものであること。
* 選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
メンバー提出用紙は、選手証と合わせて試合開始30分前までに大会本部へ提出すること。
(2) 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
(3) 代表権を得た 2チームは、平成30年10月6日(土)～10月8日(月祝)苫小牧地区で開催される「JFA第42回全日本U-12サッカー選手権大会北海道大会」への参加を義務づける。
(4) 荒天・震災・落雷等、不測の事態が発生した場合は、実行委員会において協議のうえ対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(5) 選手の保護者・関係者のマナー遵守(路上駐車、喫煙マナー、会場内での全ての言動、保護者・関係者を含めた「チーム内」において排出されるゴミ)については、チーム責任とする。
(6) 帯同審判で大会を運営するので、各チームは審判割り当てを遵守すること。
(7) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

以上